

緑2 独立防災隊ニュース

回覧

第94号 2020年(令和2年)9月21日発行

発行人 隊長：岡本 隆久 編集人 広報部長：福澤 祥二

第6回 定例会 9月13日(日) 19:00～ 自治会館

- ・災害時支援希望者調査 ⇒ 10月度自治会定例会にて配布依頼
- ・避難所開設訓練(光が丘地区防災訓練が中止のため)
10月11日(日) 9:00～ 緑中体育館 各自治会5名程度
- ・第3回さがプロ講座9月19日(土) 13:30～ 相模原市立産業会館 ⇒ 防災への取組み事例：光が丘防災マイスターの会
- ・9月13日(日) 自治会配布の「敬老お祝い品」に緑2・独立防災隊の活動内容と写真による防災啓発チラシを同時配布



配布した防災啓発チラシの表・裏

J-DAG (Just Disaster Action Game) 研修会 8月30日(日) あじさい会館

発災直後の行動ゲームが開催され、緑2・防災隊から7名を含み、午前の部約30名、午後の部約20名が参加、他に講師として堀口名誉隊長(緑2)、門倉隊長(虹ヶ丘)が参加しました。

「防災塾・だるま」の創作によるJ-DAGとは、防災・減災を目標に災害発生直後の被害事案に対して、適切な判断と処理をリアルタイムで、共助・協働の活動を実践する「発災直後の行動ゲーム」で、通信にはトランシーバーを使用しています。



トランシーバー操作説明の様子



行動ゲーム実施中の様子

「分散避難と避難所運営」

2018年11月に青葉小学校体育館で開催された講演会の講師山村武彦氏による著書が8月20日に発行されました。



山村武彦(著)

第9章に、光が丘自治会連合会「分散避難」チラシ、緑2・防災隊の発足の経緯についても記述されています。

防災機具点検 9月6日(日) 8:30～ 防災機材倉庫周辺

毎月第1日曜日に公園駐車場隣接地に於いて、小型消防ポンプ、チェンソー、発電機などの防災機具の点検を実施しており、本日は、本年度の防災訓練等は新型コロナウイルスによる影響で中止となっておりますが、自治会北村防災部長が初参加しました。



チェンソー点検の様子



名誉隊長と自治会防災部長

防災まめ知識

●避難所運営での感染症対策

～災害に備えて日頃から準備をしましょう～

災害はいつ起こるか分かりません。災害に備えて、分散避難や感染予防など、コロナ禍での新しい防災行動を。

- 備え1：住んでいる地域のハザードマップを確認
- 備え2：「分散避難」の検討を～在宅避難も選択肢に
- 備え3：非常用持ち出し品の準備～マスクや消毒液、体温計
- 備え4：ご近所付き合いも大切～地域の住民が救出

避難所運営での感染症対策

～緑が丘中学校避難所運営協議会の取り組み～

4月に緊急事態宣言が発令された頃、報道で避難所での3密対策が急務だということを知り、その後から国や県の資料を頼りに自分たちの避難所で対策を考えてみたところ、従来の4分の1の人数しか避難できないことがわかりました。そのため、光が丘地区内で課題を共有し、避難所運営について地区独自のガイドラインを作成して避難所ごとに取り組みを進めることになりました。

また、避難所の密を避けるために、安全な親戚や知人宅などへの「分散避難」呼び掛けるチラシを作成して配布しました。日頃から「自分たちでできることは自分たちで」をモットーに何ができるか考えています。



広報さがみはら 2020.9.15より